

科目番号	53006	分類	専門科目 看護基盤科学領域	履修者	看護科学コース (看護管理者プログラム)	学年	
科目名	精神保健学特論Ⅱ (Advanced Course in Mental Health 2)					1	
						配当セスター	
						後期	
担当者	○田中 留伊	区分	選択	単位	2	時間数	30
授業の概要および目標					学位授与の方針との関連		
【概要】 精神保健上の問題を抱えた人々へのさまざまな治療的アプローチの理論と技法について、講義及び事例や最新の研究に関する学生自身のプレゼンテーション、討議を通して学ぶ。					○	1. 看護管理学の継承・発展を担うための必要能力	
					○	2. 臨床現場で「つかえる」エビデンスを「つくり」「つたえる」ことができる能力	
						3. 看護管理者として、臨床においてリーダーシップを担いながら、エビデンスに基づく看護マネジメントができる能力	
						4. ヒト・モノ・カネ・情報のシステムの管理能力の向上	
						5. 病院管理者の一員として管理能力を養い、病院長等に積極的に参加する姿勢	
授 業 計 画							
回	内 容					担当教員	
第1・2回	オリエンテーション、 主な精神疾患の病態と精神状態の検査と診断①②					田中	
第3回	精神療法の基礎的理解、看護カウンセリングとその技法						
第4回	心理社会的療法の基礎的理解、薬物療法の基礎的理解						
第5回	統合失調症の治療・看護と対象者の理解						
第6回	気分障害の治療・看護と対象者の理解						
第7回	摂食障害の治療・看護と対象者の理解						
第8回	児童思春期における治療・看護と対象者の理解						
第9回	アディクションの治療・看護と対象者の理解						
第10回	医療観察法における治療・看護と対象者の理解						
第11・12回	事例および研究の展開①②						
第13・14回	事例および研究の展開③④						
第15回	まとめ						
事前・事後学習	事前学習：各回の関連のある分野や事柄について調べ、資料を作成し臨むこと。 事後学習：授業内容を復習し、自らの考えを明確にし、看護職としての役割を實踐できるように努めること。 単位と時間数に応じた学習時間（学生便覧参照）を参考に取り組むこと。						
評価の方法	プレゼンテーション（30%） ディスカッション（20%） レポート（50%） フィードバックは適宜行う。						
参考図書 ・資料等	随時参考資料を提示する。						
備 考	オフィスアワーについては、学生便覧を参照し、教員と日程調整をする。						